



富士の湧水株式会社 殿
〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田4878-1
JAPAN

ユーロフィン・フードアンドプロダクト・テストイング株式会社
神奈川県横浜市 金沢区幸浦2-1-13
JP-2360003 Yokohama - JAPAN

分析報告書

検体番号	257-2016-09000162	受領日:	2016.09.05
		分析日:	2016.09.05 - 2016.09.07
検体情報:	富士の湧水 PETボトル 採取日時: 9月1日 1時20分		

放射能	結果単位	検出限界
JCRB0 JP 放射性物質 (セシウム-134/137,ヨウ素I-131) 分析方法 食安発0315第4号 (2012-03-15), ガンマスベクトロメトリー		
(a) 放射性セシウム-134	検出下限値以下 Bq/kg	0.8
(a) 放射性セシウム-137	検出下限値以下 Bq/kg	0.7
(a) 放射性ヨウ素-131	検出下限値以下 Bq/kg	0.6
JP208 JP 測定時試料量		
測定時試料量	1995 g	

分析方法:
・食品中の放射性物質試験法について(平成24年3月15日 厚生労働省 食安発0315第4号)
・緊急時における食品の放射能測定マニュアル(平成23年3月 厚生労働省)

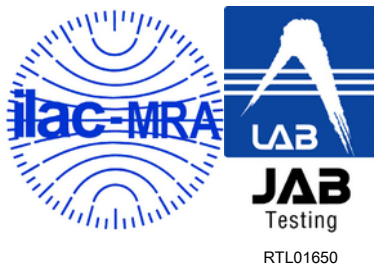
測定機器:
・ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリー、ゲルマシステム SEG-EMS(セイコー・イージーアンドジー社製)
・Ge半導体検出器 GEM20-70(オルテック社製)

備考:
・測定結果は減衰補正していません。
・検出下限はCooperの方法により求めた3σの値である。
・測定時間: 1800秒
・試験方法からの逸脱: なし

記号(a)は JIS Q 17025:2005 RTL01650 の下、当試験所で実施した試験です。
頭2文字が JP の試験は Eurofins Food and Product Testing (Yokohama) で分析された試験です。

(*本報告書は旧報告書 AR-16-JP-109871-01/257-2016-09000162 08/09/2016 を置き換え無効とするものです)

Masako Yoshitake
ASM Manager



***** 以下余白 *****